

エネジン

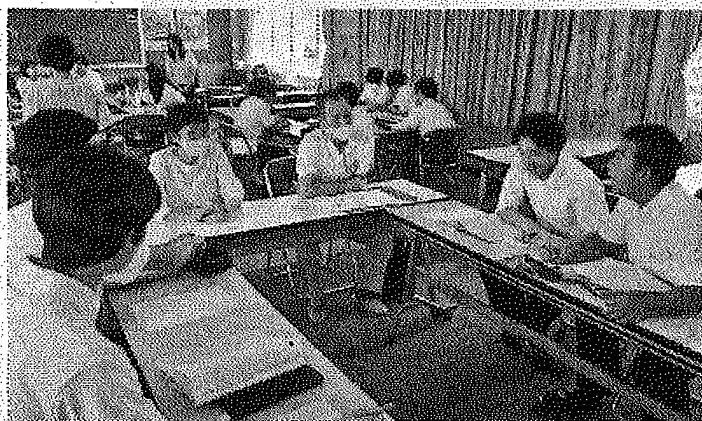
浜松の魅力発信 高校生他と協働

移住推進PJ

エネジン（浜松市中央区、藤田源右衛門社長）は、オイスカ浜松国際高校の生徒などが参加する「産官学連携移住推進プロジェクト」に企画段階から携わり、浜松市の魅力発信に取り組んでいる。13日には同高校に移住者やコーディネーター

を招き、生徒らによるインタビューを実施し写真。実情の把握や課題の発見につながる場を設けた。

当日は6組の移住者を学校に招き、同校グローバルキャリアコースの生



徒らが「移住を決めたきっかけは？」「浜松市の魅力を感じる場所は？」などそれぞれに質問。移住者らの回答を通じて、自らが暮らす浜松市を市外・県外・国外からの視点で捉えなおす機会としていた。

同プロジェクトには同校や浜松移住センター、浜松市移住コーディネーターの他、エネジン、仲田建築、スローハンド、LIXILなどが参加。産官学連携による地域の魅力再発見と移住者増加を目指し活動を続けている。